

# 平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 14 - 039

局・課名／ 子ども青少年局子ども育成課

(単位 千円)

<b>事業名</b>	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業		平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額
<b>関連事業</b>	乳児家庭全戸訪問事業	<b>事業費</b>	24,409	25,658	29,441
		<b>事業期間</b>	H ~ H	全体事業費	
<b>事業目的</b>	<p>今年度要求のポイント</p> <p>新生児訪問・保健師による母子保健訪問や乳児家庭全戸訪問から把握した支援の必要な家庭に対し、従来の保健師による母子保健訪問に加え、助産師の新生児・産婦支援を導入し、母乳育児や産後の保健等の支援を充実する。保健師による母子保健訪問では産婦へのケアも充実する。また、児童虐待の要因のひとつとしてあげられている望まない妊娠の対策の一つとして、主に中学生を対象として赤ちゃんふれあい体験や性教育などの思春期保健指導の充実を図る。</p>				
<b>事業内容</b>	<p>母子健康手帳及び妊婦健康診査受診票の交付時に、妊婦全員に保健師が面接を行い、相談助言、保健指導を行う。出産後は、新生児訪問として助産師及び保健師が訪問を行い(乳児家庭全戸訪問事業の一部を担っている)、月齢や対象に合わせて相談に応じ、保健情報や子育て支援情報を提供している。</p> <p>継続支援の必要な家庭には、状況に合わせて保健師が家庭訪問している。また、対象に合わせて妊婦教室、パパの育児教室、赤ちゃん広場、離乳食講習会(前期、中後期)、子どもの歯相談室を開催し、必要な保健情報を提供している。</p> <p>個別の相談については、家庭訪問、来所相談、電話相談など、随時保健センターで行っている。</p>				
		<b>主な要求内容</b>			(単位：千円)
		項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等
		報酬	756	756	歯科医師28千円×27人
		報償費	12,748	15,952	新生児訪問助産師、子育て支援事業等
		旅費	236	227	母子保健主管課長会議等旅費
		需用費(消耗品費、印刷製本費)	7,686	8,626	母子健康手帳、マタニティマーク普及啓発物等
		役務費(通信運搬費、保険料)	480	553	新生児訪問指導助産師連絡
		委託料	2,500	2,500	パパの育児教室運営等
		使用料及び賃借料	613	300	パパの育児教室会場借上
		備品購入費	525	413	乳幼児歯科疾患予防事業用機器
		負担金	114	114	母と子の歯のコンクール参加負担金等
		合計	25,658	29,441	
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>				<b>その他 特記事項</b>	
<p>【経過(～22年度)】</p> <p>21年度 妊娠届出者全員に面接開始。乳児家庭全戸訪問事業開始。これに伴い助産師による新生児訪問希望者数が増加した。</p>		<p>【23年度】</p> <p>従来の保健師による母子保健訪問に加え、助産師訪問の導入により母子保健訪問を充実。思春期の保健指導を進める。</p>		<p>【今後(～24年度)】</p> <p>事業の継続実施</p>	